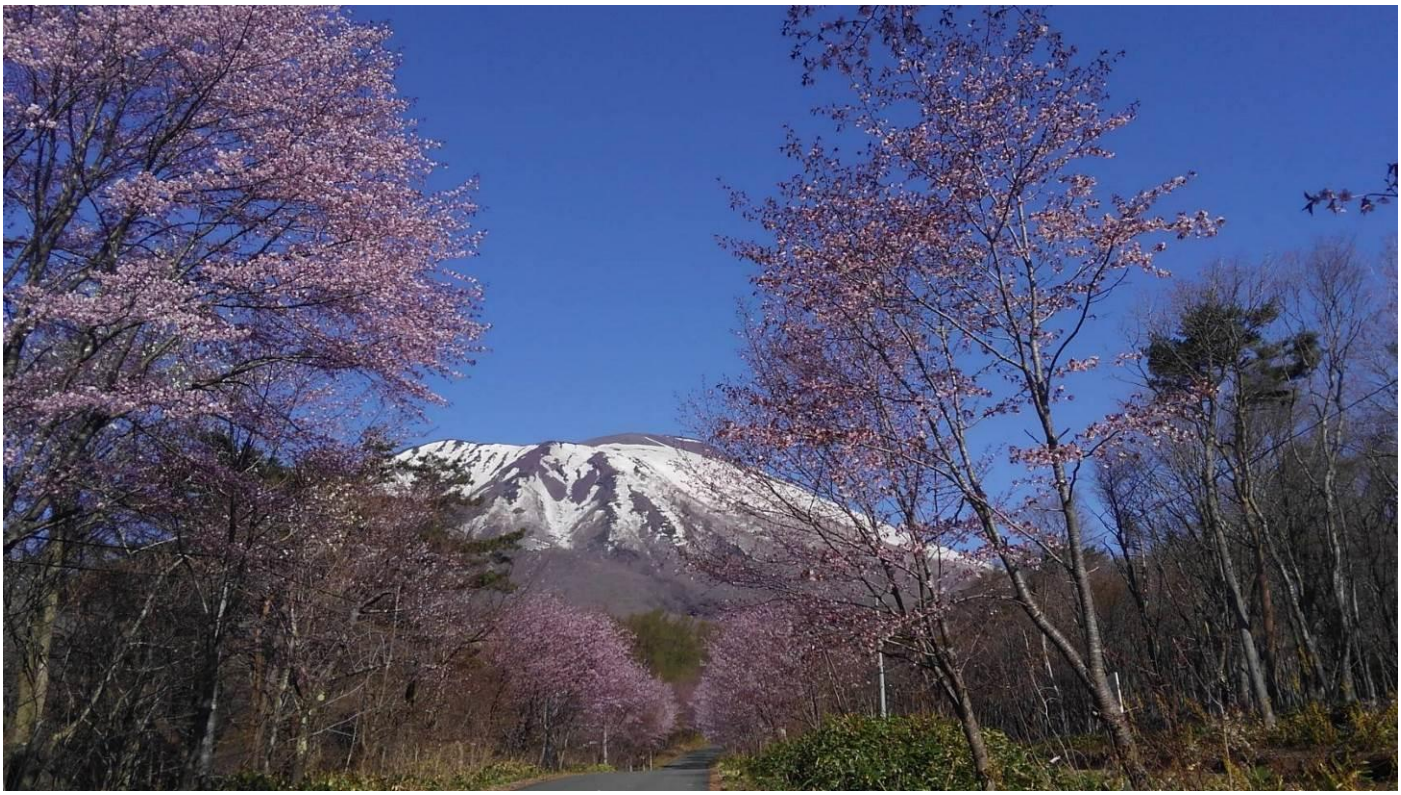
連盟ニュース 神奈川　４月

No.445



「４月末の岩手山」（藤沢山の会　田口謙吉）

春の遅い北国は梅も桜も桃も水仙も一斉に一度に花が咲きます。５月連休の岩手山はまだ雪が沢山残っていて、日の当たる表側の馬返し登山口からは夏道で行けますが、裏登山口はハイ松と雪のミックス、雪は腐っていて登山道を覆った雪渓の穴からは２ｍもの階段が見えたりします。落ちたら出て来られなくなりそうで怖くて歩けません。５月の岩手はこの世の春です。

「事故一報」の送付先をお知らせします。

＊「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡＊

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：遭難対策部メール　jiko1hou@k-rouzan.net　基金申請書　kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045　横浜市神奈川区神奈川２－１４－６　トーリクビル３階

http：//www.k-rouzan.net/

発行責任者　早川尚武

発行年月日　２０２２年４月１５日

４月号（Ｎｏ．４４５）　目　　次

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に反対する声明 ―― ２
丹沢クリーンハイク＜案内＞ ―― ３
山旅を想う ―― ５
雪崩捜索救助合同訓練＜報告＞ ―― ６
救助隊冬山訓練山行報告 ―― ９
事務局長会議議事録 ―― １０
神奈川県連第３８期　定期総会議事録 ―― １１
他性３８期理事名簿 ―― １３
自然保護委員会報告 ―― １４
常任理事会議事録 ―― １５
各会の活動報告 ―― １６
県連のスケジュール ―― ２０

２０２２年３月２２日

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に反対する声明

わたしたち、山岳スポーツおよびスポーツクライミングを愛好するものは、世界のいかなる武力による侵略、戦争行為に反対し、平和と民主主義の回復を切望します。

また、戦争行為に巻き込まれ、避難せざる得ない人々を支援いたします。

ウクライナやロシア出身者に対する誹謗中傷や差別などの不当な行為に反対します。

山岳四団体　公益社団法人日本山岳会／公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会／日本勤労者山岳連盟／公益社団法人日本山岳ガイド協会

ひと

日本勤労者山岳連盟（労山）の新事務局長

小池（こいけ）藍（あい）さん（43）

2月の総会で初の女性事務局長に選出され、3月にはさっそく友好団体である新日本スポーツ連盟の総会に来賓として出席。「ロシアの武力侵攻を許さず、世界のスポーツを愛する人と連帯したい」とあいさつしました。

「事前に考えていたものと全然違うことをしゃべっていたので、周りを緊張させたと思います。人前で話す練習しなくちゃ」。〝縁の下で応援していければ〟との考えから一歩踏み出しました。

物心つくころから両親の実家に近い秩父や那須の山に登っていました。高校はソフトボール部ながら山岳部の夏合宿が南アルプスだと知って志願。体力を認められて参加した登山は「夏でも寒い。秩父とは別世界の山で楽しかった」。

20代は舞台芸術のダンスに熱中し、ほとんどスタジオか劇場にいたインドア派でした。しかし、働く友人が悩みつつ社会の矛盾に向き合い、人間として成長する姿を見て、「応援したい」。労働組合に就職し、30代は労働運動に没頭しました。5年前、労山に転職。「山は人の力が及ばない世界。その近くで働けるのが新鮮だった」。山岳会にも入りました。

笑顔を絶やさず、山で出会った会員と仲良くなることもしばしば。一緒に登る友だちも増えました。「先鋭的な登山をする人もハイキングの人も受け入れる懐の深さが労山の魅力。それぞれの山登りを応援するところになりたい」

文　青山　俊明

神奈川県勤労者山岳連盟主催

第４３回丹沢クリーンハイク

2022 年 5 月 29 日(日)

丹沢に年に一度は恩返し！

「登山道に、ゴミがなくなっているね。」
「クリーンハイクはゴミを拾うだけじゃないんだよ。一日じっくりと丹沢をつきあって、その良さを知って、丹沢を守っていきたいと思うことが大事だと思うよ。」

丹沢の水質調査
３０年間続けています。登山者自身の調査活動は自然を守る意識が高まりますね。

登山道整備
土の流失を防ぎ、緑の回復のお手伝い。登山者の歩き方についても考える機会に。

丹沢で、心が豊かになる一日をご一緒しませんか！

【集合場所・時間】
①大倉バス停　8:00 受付開始　8:30 開会式
②ヤビツ峠バス停　8:30 受付開始　9:00 開会式
③伊勢原駅北口　8:00 受付開始　逐次出発

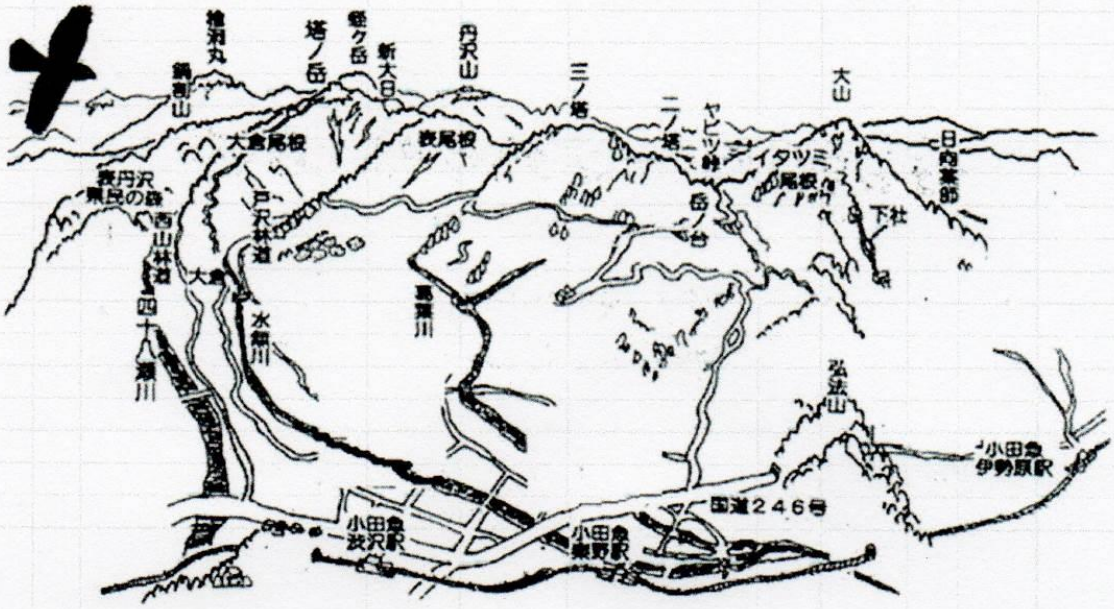
【持ち物・服装】 軍手、ごみ袋は支給します
お弁当、水筒(飲料)、雨具、日帰りハイキングの装備

【雨天時の対応】 前日(5 月 28 日)の 17 時横浜地方気象台発表（0465-177）
当日午前中の県西部の予報で降水確率が５０％以上の場合は、中止します。

【問合せ先】 メール＝info@k-rouzan.net(http://www.k-rouzan.net/)
電話取次＝045-534-5553（新日本スポーツ連盟神奈川県連盟）
ｆａｘ＝045-534-5554

【主催】 神奈川県勤労者山岳連盟
【後援】 神奈川県／丹沢大山クリーンピア 21／丹沢大山自然再生委員会
【協賛】 丹沢自然保護協会／丹沢ブナ党／丹沢ドン会／秦野の自然と環境を守る連絡会／伊勢原の自然と環境を守る会／尾瀬の自然を守る山ゆりの会／神奈川大学ワンダーフォーゲル部
ＮＰＯみろく山の会／ウォーキングクラブ／神奈川県スポーツ連盟／神奈川ウォーキングクラブ

第43回　2022丹沢クリーンハイク



集合場所時間	No.	コース名	清掃場所	ゴミ集積場所	歩行時間目安	体力
大倉	A	大倉高原	大倉－大倉高原－堀山の家	大倉	約４時間	一般向け
	B	大倉尾根(花立)	堀山の家－花立山荘	大倉	約５時間	一般向け
	C	大倉尾根(塔ノ岳)	花立山荘－塔ノ岳	大倉	約６時間	健脚向け
	D	鍋割山	二俣－後沢乗越－鍋割山	大倉	約６時間	健脚向け
	E	新大日	戸沢出合い － 新大日	大倉	約５時間	健脚向け
	F	丹沢山	塔ノ岳～丹沢山	大倉	約８時間	健脚向け
ヤビツ峠	G	表尾根三ノ塔	二ノ塔－三ノ塔－大倉	大倉	約４時間	一般向け
	H	岳ノ台	ヤビツ峠－岳ノ台	ヤビツ峠	約３時間	一般向け
	I	イタツミ尾根	ヤビツ峠－大山		約３時間	一般向け
伊勢原駅	J	大山下社	下社－大山		約３時間	一般向け
	K	大山下社（ケーブル）	ケーブル乗車　下社－大山		約２時間	一般向け
	L	大山見晴台	下社－見晴台－大山		約３時間	一般向け
寄自然教室	M	寄～雨山峠	雨山峠付近	西丹沢自然教室	約７時間	

登山道整備

ヤビツ峠	N	二ノ塔～三ノ塔	神奈川県自然環境保全センター　かながわパークレンジャー 作業はヌカルミ対策でジャリ運びとジャリまきとなります。 募集人員は60名くらい。

山旅を想う

藤沢山の会　庵地誠郎

想うに、山に魅せられた所謂「はまった」ということは無いように思う。

いつか見た映像や写真、山容が「いつの日か訪ねてみたい」と心に残る。地図や情報誌を眺めていると、この山に！この尾根を！と言う気分で訪ねている。

墓参の駄賃に訪ねた栗駒山から綺麗な山容を遠望する。隣にいた方が「鳥海山です」と教えてくれる、山容も名も美しいと思った。その鳥海山を訪ねたのは、３５年後の‘１８年だった。

平が岳台倉尾根下り

５０年程前であろうか TV「新日本紀行」で観た映像は、大杉谷の「桃ノ木山の家」や渓谷・滝だった。

紀伊半島は数回訪れているが、大杉谷～大台ヶ原日出ヶ岳を歩いたのは‘２１年春だった。

ここを歩いてみたいとの一念で訪ねたのは平ヶ岳「台倉尾根」、大峰山から弥山への「大峰奥駈道」などだ。

この山を、この道をとの思いで、時間の制約など無関係に調べるので、麓の集落の有様、歴史、食材などにも興味がわく。

鳥海山を訪れた際は、本間さまはともかく、せめて北前船の足跡は訪ねたいと酒田、鶴岡も廻る。

大峰奥駈道から十津川の集落へと廻る。

日高山地を歩いてみたいと、幌尻岳、十勝岳、大雪（旭岳～トムラウシ山）を廻った際には、二風谷も訪ねたい、ジンギスカンやニシンも食べたいと予定を組んだ。

「大雪」なる呼び名は当該地が国立公園に指定されて以来の様だが、アイヌ言語であってこそ、その山が現されるとの思いもある。

温泉とミヤマキリシマで名高い「久住」「九重」にもそれぞれ歴史と由来があり、某出版社は「くじゅう」と苦渋の決断をしたようだ。

この様なことに想いを寄せながら歩くのが「山旅」と言う私の気分です

幌尻岳　額平川

十勝岳麓でジンギスカン

雪崩捜索救助合同訓練（２０２２／３／２６－２７）

カモの会　小野

【1日目】雪崩捜索救助訓練

新潟県南魚沼にある清津レイクサイドロッジに、救助隊員８名、受講者４名が朝９：３０に集合し、建屋の隣りで訓練を開始。ゴンドラで高度を上げなくとも、今シーズンは十分な積雪量で、雪がたっぷりないとできない訓練を、いろいろと実施することができた。

その一つは、プローブを使っての集団捜索。捜索対象物はスコップと、人型ダミーの２種類を使用した。プローブをもって肩が触れないくらいの間隔で横一列に並び、リーダーが「真ん中、右、左、一足前へ」の掛け声で（一歩では大きいので一足と言う）、プローブをまっすぐ下に刺しながら前に進んでいく。プローブは、２ｍは優に沈んだ。スコップの捜索では、ビーコンを一緒に埋めなかったため、なかなかヒットせず、見つけ出すのに時間を要したが、人型ダミーはビーコンと一緒に埋めたので、場所はすぐに特定できた。スコップは人型ダミーよりも小さいとはいえ、ビーコンの有無で見つけ出すのにかかる時間は雲泥の差であった。ビーコンがなければ、助かる可能性が非常に低くなることが実感できた。

もう一つは、掘り出し連携、プラットフォームの作成である。雪の上から穴を掘っても、人をそこから引っ張り上げることは難しい。埋まってる人の横から掘って、横から引き出さなければならない。掘り出しは、救助者が複数人いる場合はリーダーが指示し、掘る場所や広さを、シャベルなどで雪の上に描いた方が伝わりやすい。疲れないよう、役割(掘る人、雪を掻きだす人など)を交代させる。横から引き出した後は、意識や呼吸の有無、頚椎の保護、心肺蘇生、マットやザックを体の下に敷いてツェルトで梱包し保温、などを行える平らな場所（＝プラットフォーム）を作らないといけない。その広さは、要救助者の人の大きさだけではなく、救助者も入れたスペースが必要となる。

その後は残念ながら雨のため、講習会場を宿に移した。

要救助者役は身長高めの男性を選定し、とにかく危険地帯から１人で数メートル運び出すのに有効な方法として、ドラッグ搬送を体験する。体のどこかを掴んで、両手で引っ張るだけでは全く動かせないが、この方法を使うと、女性でも２～３ｍは動かせる。

ドラッグ搬送の次は、ツェルト梱包による搬送を体験してみる。要救助者の下にツェルトなどを敷くには、要救助者の体位の変換をしなければならない。救助者が１人であっても、これが出来なければ何も始まらない。下に敷いたツェルトを担架代わりにして、とにかく安全地帯まで運びたい場合は、ツェルトを端からくるくると巻いてそこを持つと握りやすくなる。ストックを中に入れて巻くとさらに持ちやすくなる。

とにかく保温が大事で、個人マットやザックなど、使えるものはすべて使って保温に努める。頚椎は、あごの下に衣類などをかますと安定する。

搬送中にツェルトなどが剝がれても要救助者が落ちないよう、バックアップとして要救

助者のハーネスに、ラビットノットで結んだロープを取り付けるのは必須となる。ツェルトの左右６か所に、スリングを付けて体を固定する。スリングを付けるツェルトの支点づくりは、雪山では石などがないため、カラビナを使用。カラビナ支点はクローブヒッチ、体の左右のスリングを結ぶのはシートベントで。左右を結ぶと支点が体の上面(おなか側)の方にずれてくるので、支点はできるだけ体の下の方(背中側)に付けるのが良い。搬送者が肩掛けして運ぶため、支点に長めのスリングもクローブヒッチでつける。

要救助者の前後方向でロープを使って引っ張るために、さらにその支点に、バックアップとは別のロープを、クローブヒッチで支点に沿って結びつける。バックアップのロープは、引っ張られすぎないよう少し緩ませた状態で、そのロープに連結させる。ツェルト梱包後、さらにスケッドに乗せて搬送する方法も体験した。

雪崩遭難の場合、救助した場所から、安全な尾根の方へ引き上げることが必要になる。ここで救助隊が秋季定期講習会で行っている、1/3 引き上げシステムの出番となる。最後は雪崩に関する知識、体験、知見を、ひとりずつ順に話し合い、１日目を終えた。

【２日目】　雪稜訓練山行＜足拍子岳方面＞

翌朝は雨が降っていたため、雪稜山行の前に、宿で登り返しのロープワーク。まずは確保器の仮固定。これも出来ないとそこから何も始まらない。登り返しは人や装備によって、やり方がいろいろで、どれが一番簡単・確実で現実的か、利点・危険性など話し合いながらの講習は大変有意義であった。

宿をチェックアウトし、車で土樽駅に着くも、まだ雨が降っていた。しばらくの待機命令。その後雨がやんで出発したが、11 時過ぎと遅い時間だったため、１１４２ｍあたりのピークを目指す。雪質は終始腐れ雪で、尾根は雪が無くなって地面が露出している所が多く、アイゼンで急登の藪漕ぎとなる。しかし天気は徐々に良くなり、青空と日差しの中、汗だくで 1142m に到着。時間がまだあるということで、この先のコル手前の小ピークまで登ることになった。すると展望が開け、素晴らしく美しい山々の姿を堪能できた。

下山は、急斜面の土の上をアイゼンで降りるのはかえって危険ということで、雪の豊富な谷筋を降りる選択をした。途中大きな雪崩跡がいくつかあった。大きなデブリを真横で見たのは初めてだ。雪崩地形とはどういうところか、実際に見て勉強になった。離れたところで小さな雪崩も何回か見た。

谷筋からできるだけ離れ、太陽光がより多く当たる南斜面を避け、デブリの脇をへつるなど、地形を見ながら慎重にルート選択。それもとても勉強になった。途中、懸垂した残置ロープがあるような、ちょっとした滝も現れたが、なんとかロープも使わずに下降できた。そこからデブリを避けて、再び尾根に乗る選択をして無事ゴール。２日間とも充実した訓練であったと感じた。

受講者さんの感想

【受講者１】 カモの会　Ｔさん

うまく書けませんでしたが、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

蔓防解除、世の中の認識も数年前とは少々異なってきましたので初めて参加させていただきました。募集要項に感染対策のことがないように思い確認させていただきましたが当たり前なのでということが分かりました。部屋割り等考慮して下さり、ありがとうございました。

今回は小雨の中の外講習、室内講習にて、捜索だけでなく、救助・搬出に特化した内容も受講することができました。２日目の山行もリハビリ中ということもあり、一度辞退しましたがこころよく受け入れてくださりまし

た。山行では雪崩観察として雨の後の強い日差しで雪が変化する様子を実地で観察と体感できました。

雪や土の尾根、谷のライン取りや横切り、要所、要所を押さえて、室内短時間別講習での活発な意見交換もあり心強い救助隊の様子が感じられました。久々で大汗や得意な方の雪面の急傾斜下りが怖く感じ余計な力や汗などかきましたがとても実りある山行となりました。ありがとうございます。

２日間とも、濃く充実した内容でしたので来年も受講したいと思いました。お宿のごはんもとても美味しかったです。皆様ありがとうございました。

【受講者２】　相模ＡＣ　Ｓさん

雪崩訓練に参加させて頂き、とても勉強になりました。ありがとうございました。
過去に雪崩の机上講習は受けた事がありますが、プロービングや掘り出しをした事は無く、今回、貴重な体験が出来ました。また、救助者の梱包搬送も教わり、もしその場に居合わせたら、自分も少しでもお手伝いが出来ればと思いました。

そして机上講習では、長年の雪山の経験に基づくお話をいろいろ聞かせて頂きました。やっぱり「雪崩そうな時に雪崩そうな地形には入らない」事が１番で、その為の知識と経験を積んでいかなくてはといけないと強く思いました。

【受講者３】　みずなら山の会　Ｎさん

３／２６（土）　ビーコンチェックは、せっかく持っていてもビーコンの電源入れ忘れや、反応不良があっては意味がなくなる、電池残量確認（７０％）は大切だと思う。ビーコンを雪に埋めて、サーチモードで捜索する訓練では、メーカーによって操作に多少違いがあるので、自分のビーコンの説明書を予めよく読んで、理解しておくことが必要だ。スコップを埋めて、横一列で隊列になり、プローブで探す練習では１回では見つからず、２回目でようやくヒットした。１０分以上かかり、ビーコンがない人を探すのがいかに大変か分かった。

掘り出しでは、自分の入れるくらいの穴をスコップで掘ってみたが、結構大変なことがわかった。実際の掘り出しでは、人数がいる時は、すぐに交代して疲れないようにやることが大事で、時間短縮にもなる。埋没者を掘り出すときは、真上から掘っても引き出せないので、横側から掘って、運び出しやすいように平にするのが良い。埋没者を掘り出したら、低体温症になるので、外気にさらさないよう、ツェルトなどでくるむのが大事。
（午後から雨風が強くなったため、室内で要救助者の梱包、搬出訓練を行った）

首を痛めると大変なため、手で支えたり、服など丸めて固定するのが大切。ツェルトや専用の用具を使って梱包し搬出する仕方を詳しくやったので参考になった。実際に（意識のない）人を想定して、１人で腕を固定してずらしたり、数人で運んだりできて、よい経験になった。

３／２７（日）　午前中雨だったので、予定を土樽～足拍子岳（往復）に変更し、雪山登山を行ったが、３月後半ということもあって、雪質はわかんがいらないくらいしまっていて、前日からの雨で水分を多く含んでいた。

所々雪のないところもあり、藪漕ぎ状態で登った。途中から日が差してきて、サングラスをつけたり、登っていると暑くて、長袖シャツ１枚で充分だった。頂上までは時間の関係で行けなかったが、付近の雪山の山並みが見えてきて、壮観であった。

復路では気を付けながら谷筋を下って、アイゼンをつけての急な斜面の下り方や、雪崩の跡のデブリも観察できてよかった。最後に滝にあたって、巻いて降りるのに少し苦労した。良いバリエーションの雪山訓練になった。

救助隊冬山訓練山行報告

相模ＡＣ　内田

２月２６日、２７日に救助隊の冬山訓練山行として７名の参加者でアイスクライミングに行って来ました。隊員同士の行動中の意思疎通と、季節、場所を問わず行動するための各種技量向上を目的としております。

１日目は日光月山の氷瀑です。栗山ダム手前のトンネルが崩落の危険があるとのことで､林道のゲートがダムの少し手前で閉まっており、１５分ほど余分に歩く事になりました。月山には雄滝（Ⅵ)、雌滝（Ⅳ＋)、無名滝（Ｖ－）などがあります。無名滝は水の滴りがあり、雌滝は氷が貧弱であったので、雄滝を登りました。

Ｍ＆ＣのＫさんとＭさんが雄滝の１ピッチ目をリードし、トップロープを２ヶ所張ってくれました。各自４回ほど思い思いの所を登り登攀技術を磨きました。

２日目は雲竜渓谷に行きました。アプローチは２時間ほどかかります。友知らずの氷柱（Ⅳ＋～Ⅵ）です。裏にも回り込めます。雲竜瀑（Ｖ－）もしっかり凍っています。例年は氷結が今ひとつのことが多いのですが、今年はバッチリです。救助隊M副隊長とＭ＆ＣのＫさんが１ピッチ目にトップロープを張りました。正面の壁は薄かぶりになっていて難易度が高いです。それぞれ３回ほど登りました。最後に、Ｖ字スレッド作成の練習を行いました。日頃ではなかなか行えない様々な氷瀑登攀ができ、とても良い技術訓練になりました。

事務局長会議議事録

日　時：３月１５日（火）　２０：００～２１：１０

出席者：佐藤（川崎労山）、古屋（ＡＣ横浜）、大野（藤沢山の会）、小澤（小田原ナーゲル）橋本（相模ＡＣ）、中澤（みずなら山の会）、山口（Ｇｒａｚｉｅ）、植田（地平線の会）　８名出席

事務局：入木田、清藤

県連より

＊３／１３県連総会

神奈川公会堂で１０時から出席４０名、Ｚｏｏｍ出席５名、委任状６通、欠席２名で成立、１６時に閉会。

１号議案から３号議案、賛成多数で可決、理事投票も全員信任されました。

議案書案の修正がありますので、指摘のあった予算案の繰越金の合算と、会員推移表に脱退した会を再掲載し再配信する。又、理事投票が今までと違うので、戸惑われた出席者も多かったと感じました。討議は議事の進行が速かったため時間をかけて行うことができ、多くの質問を受けました。出された課題は専門部、常任理事会、次回定期理事会で話し合っていきたいと思います。

＊議事録は４月の常任理事会後、配信する予定でいます。

＊各専門部は出された方針に沿って実施する事になります。

＊Ｚｏｏｍホストの不具合で、１０時に入る事ができない理事、代議員がいました。再設定を行い最終的に５名、ご迷惑をおかけしました。

事務局

＊永年功労章は相模アルパイン１名・藤沢山の会５名・やま＋＋2 名・川崎ＨＣ１名・ナーゲル山の会１名・みずなら山の会６名　以上６会。表彰状と労山ピンバッチは県連総会でお渡ししました。

＊連盟ニュースの表紙と寄稿文のお願い　4 月号→藤沢山の会、5 月号→小田原ナーゲル、6 月号→相模 AC、担当月の会は発行月の前月月末までに原稿を送って下さい。

＊事故一報

①カモの会　１／２６　男性　２９歳　クライミングジム/ボルダリング　最後の一手で降られて落下、マットに着地。ジムで応急処置後、夜間救急病院に運んでもらい、右踵骨骨折。

②川崎労山　２／１１　女性　４５歳　大毛無山/妙高火打山　骨折　バックカントリーを想定した非圧雪滑走のトレーニングのために滑走、直後に立木に衝突し大腿骨骨折した。

＊ヒヤリハット

①相模アルパインクラブ

２０２２／１／２４　５０歳代　男性　御坂山塊グループ登山　装備不具合、落氷　軽傷

２日目の２ピッチ目、メンバーの１人のアイゼンが緩んだ。気が付かず登攀中に外れた可能性あり。

３ピッチ目、同メンバー。セカンドのクライム中に登り始め、フォールラインに入り込み落氷で顔に当たった。

②２０２２／１／２６　５０歳代　男性　八ヶ岳グループ登山　落氷　軽傷

角木場で下の切れた氷柱を登っていた時、氷柱が一部崩壊。かけらが顔に当たった。幸い傷は浅く眼には当たらなかった。

各会の報告

みずなら）　３９名　４／１６総会　事務局長は中澤さん（副）→木津さん（正）補佐にあたる。アイス/三つ峠コウモリ沢、スキー、里山ハイクなど。

藤沢山の会）　９８名　コロナ禍で活動が出来なかったこともあり、高齢者を中心に３月末１３名退会となった。

ヒヤリハットには挙げなかったが、八ヶ岳/編笠山にてアイゼンが不具合のため時間がかかりコースを短縮した。毛無山から雨ヶ岳/本栖湖に降りるルートでは途中からトレースがなく時間がかかり下山が遅れた。会には雪山初心者も多くいるので、いつでも天気が良く、気持ちよく歩けるばかりではないので教育の必要性を感じた。

入木田）　原因が分かっているのなら、アイゼンの扱い方を復習、習得しておく。雪に慣れていない初心者は天候に左右されやすいので、積雪期と無雪期の違いを説明する機会があればいいのではないかと思う。

ＡＣ横浜）　２８名　入会者が増えて教育が追い付かないのが現状、お試し山行を経て入会となるが教

育人員が不足して手続きが済んでいない。入会者のレベルはバラバラで女性が多く入会し、女性同士の仲間で山行している。

相模ＡＣ）　４５名　ここ２年位で２０名程の入会があり、８割がた初心者で講師が不足している。新人教育は半年位のスパンで沢、登り教室３月～１０月　月／１回で机上と実技を予定。

川崎労山）　２２名　登山教室２／１０フリークライミング机上、２／２０鷹取山実技が雨で中止。３／１０気象実技。３／１２．１３白馬岳。４／実施予定。会山行２／５．６スキー、スノボの合同山行　２／１１会員１人と友人がスキーでトレーニング中に事故。事故一報提出済。

ナーゲル山の会）　２０名　１名入会者。見学者３名入りスノーハイク、クロカン／戸隠で行った。ナーゲル５０周年記念行事はコロナまん延防止重点措置期間中のため、３月の予定を延期。→決まったら知らせて下さい。

Ｇｒａｚｉｅ）　１４名　２ヶ月前に１人入会したが音沙汰がない。例会はｚｏｏｍで行い、Ｇｏｏｇｌｅカレンダーで会員に日程を見ることができる。総会は４／１３

地平線の会）　６名　総会でウクライナ募金を呼びかけました。１７，７２４円の内お菓子を支援で購入した代金を差し引き１３，７０４円公益財団法人日本ユニセフ協会に募金を振り込み致しました。

植田）　新日本スポーツ連盟対県要求…総会で詳細を説明しました。各会に要望をＭＬで配信します。５月末までに返信、６月中に集約し７月に要望を提出します。

次回５月１７日（火）Ｚｏｏｍにて予定

神奈川県連第３８期　定期総会議事録

日時：３月１３日（日）１０：００～１６：００
場所：横浜市神奈川公会堂
記録：藤沢山の会　斉藤・萩原

〇全国理事川島理事長よりお祝いメッセージ紹介
〇渡辺会長よりあいさつ
〇資格審査より出席３９名、Ｚｏｏｎ５名．委任６名　計５０名で成立

〇第一号議案
総括・事務局・教育部・救助隊・自然保護委員会・会計・会計監査・専門部会計収報告
〇一号議案質疑応答
Ｑ事前質問
Ａ早川
・労山会員減少、拡大については事務局長会議で説明している。
・４Ｐ会員数の推移は不適切な表となった。
・山の事故の原因、注意すべきところは、コロナで意識と体力がついていっていなのではと推測。
・新スポとの関係は脱退するか残るかしかない⇒昨年３月の定期理事会全員一致で残る方針をとった。
・過去の大型会の脱退に関しては、全員一致で脱退となったわけではない。原因としては一つの志向に特化してしまった教育体制への不満があったのではと推測。
・事故には共通項があるので、広く知らせて教育を共有していきたい。
・教育部の講習に救助隊も参加していく。
・ココヘリでの捜索は地上部隊が主、ドローンはあくまでも試行。
・備品について、管理は整理して今後リストを公開する。
・気候変動に関して、できる事の取り組みを行いたい。
Ｑ相模：栗田
・議案書がおそい。１号会員推移表を訂正して欲しい、過去７００人が５００人の推移が分かるように。
新スポの件、コロナで１年前は文書総会だった。流れが分かりにくいまま終わった。自分なりの解説文が没になった。連盟の会員が分かるようにして欲しかった。
Ａ早川
・新スポの件は午前中に説明している。文書総会で動議が出て脱退を含めた意見を踏まえて討議され

た上で新スポーツ連盟と共存して活動をしていく。
Ｑアルパイン横浜：神谷
・山小屋訪問に関して詳しい報告は。
Ａ渡邊
・詳しい報告は作ってなくて申し訳ない、次回からは報告する。
Ｑ川崎ハイキング：伊藤
・地球規模での気候変動　県連としてはどう考えるか。
Ａ渡辺
・気候変動に関する対応は県連だけでどうする事も出来ない。
・個人でCO_2を減らす努力が必要。山に行くときに公共交通機関を使用など、自然保護部の植樹、クリーンハイクも広い意味での自然再生の一環。

〇第２号議案
事務局部・教育部・救助隊・自然保護委員会・遭難対策再組織・会計予算
〇２号議案質疑応答
Ｑ相模：井上　足りない１４３，２００円をどこから捻出するのか。
Ａ清藤：繰越金５０３，４３５円から。
Ｑ備考欄に繰り越し金から捻出したことを明記したらどうか。
Ａ１４３，２００円は繰越金からと明記する。
Ｑ栗田：教育部の収入の受講料は何人分か。
Ａ実技５回に対して一人２０００円から３０００円を予定。
Ｑ栗田：自然保護委員会の予算はクリーンハイク、山小屋視察にさほど予算が必要ないのでは。震災ボラは自然保護の活動から外して県全体で考えれば。教育部や救助隊への予算に回す方が良いのでは。報告が無い、サロン化している。
Ａ渡辺：山小屋視察は認めにくい面もあるが、丹沢だから泊まらなくても行けるが、泊まって山小屋の実情等詳しく聞きたいと思う。高齢化のため予算が掛かる。
Ａ伊藤：予算の半分のクリーンハイクは実行委員会の交通費、ほかに水質検査担当の会への交通費補助が掛かるので１５０，０００円の予算を計上した事を理解してほしい。活動報告はしっかり行っていく。
Ｑ栗田：意見としてニホンカモシカを発見といった目撃情報などの活動を行って欲しい。
Ａ伊藤：自然保護委員会として考えていく。
Ｑ川崎：伊藤
意見として、山の環境がますます悪くなる、団体が声を上げて活動するべき。自分の切実な問題。
Ｑ栗田：会員推移の数値を訂正したい
Ａ改めて正式な数値を連絡する。もう何度も説明している。
Ａ植田
新スポの活動の捕捉。３～５月に意見を吸い上げてそれぞれの会で要望を件でまとめて新スポで県へ提出する。１１月には交渉も行う。新スポの月例マラソンの紹介、県連事務所で月２回健康トレーニングの紹介。
１４：００～休憩

〇３号議案
規約の更新
末尾に。を付けて統一する。
〇採決
資格審査より　会場４０名，委任６名、Ｚｏｏｎ４名　５０人参加で承認。
１号議案　反対０　保留０　賛成全員
２号議案　反対０　保留１　賛成４８
３号議案　反対０　保留０　賛成全員

〇理事の投票
選管より報告
40 名参加４０名信任、Ｚｏｏｍ４名中３名信任（１名報告なし）

2022年度第38期理事名簿				2022/4/10
No.	氏　　名	所 属　会	専門部	役職
1	渡辺　三男	相模ＡＣ	自然保護委員会	会長
2	早川　尚武	相模ＡＣ	救助隊	理事長・隊長
3	神野　雅幸	Grazie	教育部	副理事長・部長
4	丸山　絵利	Grazie	事務局	常任理事・会計
5	伊藤 健司	川崎ＨＣ	教育部	
6	佐藤　修	川崎ＨＣ	事務局	
7	佐藤　隆三	川崎HC	事務局	
8	神谷　敬	ＡＣ横浜	救助隊	
9	関根　幸子	みずなら山の会	自然保護委員会	常任理事・委員長
10	谷内　真由美	カモの会/銀嶺会		
11	西尾　歩	カモの会	救助隊	
12	小野亜紀	カモの会	救助隊	
13	山本　晃	雪童山の会	事務局	
14	萩原　福子	藤沢山の会	自然保護委員会	
15	岩田新一	藤沢山の会	事務局	
16	磯部　津輝子	地平線の会	自然保護委員会	
17	植田　米利子	地平線の会	事務局	常任理事・新スポ
18	中村　潤一	やま++	自然保護委員会	
19	岡崎　広士	M&C		
20	平塚美津子	小田原ナーゲル	事務局	
21	福島富子	メ～グリ家	事務局	
計	21名			
	会計監査2名			
	村松　勝	川崎労山		
	小清水久美子（新）	ナーゲル山の会		

３月度　自然保護委員会報告

日　時：３月２８日(月)　１８時～１９時　事務所にて

出席者：渡辺（相模ＡＣ）、関根（みずなら山の会）、萩原（藤沢山の会）、磯部・伊藤・北野（地平線の会）、中村（やま＋＋）　＊リモートの不具合で接続できず。リモート参加者は参加できず。

○里山散策･･･小野路は４月８日（金）に実施。６名が参加。今回の目的は散策コースを自然保護委員会のメンバーが学習し、他の県連メンバーにガイドできるようにすること。

○丹沢の小屋泊まりの継続について

鍋割山荘、草野さんに相談予定。(日程は山ヒルをさけ１１月前後を予定）鍋割は周辺の登山道整備に熱心であるので、草野さんに内情を聞く。

○東北震災支援

５月は石巻と福島訪問予定。宮城県連、石巻山の会と合同で活動。渡辺、磯部、北野、中村は確定。伊藤、植田ほかは調整中。

日程案：５月７日～９日（２泊３日）

自然保護委員　中村　潤一

２０２２年　３月度　クリーンハイク実行委員会

開催日時：３月２８日(月曜)　１９時～２０時引き続き事務所にて

出席者:渡辺(相模ＡＣ)､関根(みずなら山の会)、萩原（藤沢山の会）磯部、伊藤、北野（地平線の会)、中村（やま＋＋）

＊リモートの不具合で接続できず。リモート参加者は参加できず。リモートで参加を予定していた皆さん、申し訳ありませんでした。来月からは事前に接続テストをするなど再発防止を心掛けます。

○本日協議した内容について

１.【重要】４月度クリーンハイク実行委員会実施日変更について

４月度クリーンハイク実行委員会は４月１８日（月）１９時～２０時に開催します。(通常は最終週月曜（４月２５日）に開催ですが、今回は前倒し）

２.２０２２年度第４３回クリーンハイクの実施について

今年度のクリーンハイクは５月２９日（日）に実施することに決定。

（注記）実施することに決定しましたが、もし５月２９日にかけて新コロナの状況が悪化し､再度、まん延防止重点措置等が実施された場合には変更する可能性があります。

３．チラシ

萩原さんが２０年度に検討していた原稿をもとに最終原稿を作成。印刷（５０部）は関根さんが担当。４月の連盟ニュースに掲載、理事メール、事務局長メールにて、各山岳会に送付予定。

①クリーンハイク開催コース

基本的には前回（１９年）と同様のコース。

＜お願い＞各山の会の皆様、何かの理由で前回と違うコースに変更したい場合には、４月の実行委員会（４月 18 日）までに実行委員会事務局まで連絡お願いします。

②当日の担当配属（大倉、ヤビツ）

◇大倉本部･･･関根、伊藤、對馬

◇ヤビツ担当･･･渡辺、磯部、北野、中村

クリーンハイク実行委員　　中村潤一

※クリーンハイク各担当＜再録＞

クリーンハイク実行委員会各担当

・委員長：関根
・副委員長：渡辺
・書記（事務局）：中村
・会計（交通費・クリーンハイク諸費用）：伊藤
・水質検査（申し込み先、容器準備）（正）伊藤、(副)對馬
・登山道整備参加者募集と県交渉：(正）萩原、(副)北野
・前夜祭は中止
・渉外（兼・外部団体等の交渉）：(正）磯部、(副)高橋
・備品管理：渡辺

常任理事会議事録（Ｚｏｏｍ会議）

日　時：４月１０日（日）２０：００～２１：３０

参加者：渡辺・早川・神野・丸山・岩田・植田・関根(欠席）・清藤（ＯＢ）

１．新規加入希望団体について

・今後趣意書提出後、理事の承認を経て加入となる。

２．総会議事録の確認

・４月号の連盟ニュースに掲載予定。

３．教育担当者合同会議報告

・今後名称を「神奈川県勤労者山岳連盟山岳講習協議会」とする。

・講習内容は、基本のロープワーク・読図・沢・クライミングの基礎講習・危険個所の通過・雪山・ファーストエイド・セルフレスキュー等を考えている。

・メーリングリスト作成中、参加者を募集している。現在３名。

・次回は５／１９（木）教育部会の中で行う。

４．救助隊実技講習会

・救助隊予定の講習会は４月３日の救助隊総会にて決定

４／２３	教育部ロープワークの基礎講師参加
８／２８	渡渉講習会
９／１１	沢講習会(教育部と協働)
１１／２６	ファーストエイド、ビバーク講習会
１１／２７	セルフレスキュー講習会
３／１８	雪崩捜索救助搬出講習会
３／１９	雪山講習会(教育部と協働)

※実施にあたっては事前に県連内にメール配信及び連盟ニュースに掲載をする。

７．事務局会計報告

・３／２０会計担当者引継ぎを行った。

・３／２９、４／８教育部と救助隊に活動費の振り込み済み。

・３／３１新日本スポーツ連盟より５００名分５１，０００円のコロナ特別補助金あり。

・４／５全国連盟費送金１，２期

・２～４月分の連盟費を未納の会がある。連盟費は４期毎の納金となっている。３か月分を〆月の２０日までには納金してほしい。

８．自然保護委員会報告

・クリーンハイク５／２９（日）に実施する。

・５／７(土)～９(月)石巻支援ボランティア

・４／８（金）ボランティアガイドと小野路散策を実施した。１１月には参加者を募集して実施する予定。

９．新スポ担当より

・第５４期新スポ総会は文書総会となる。文書で審議採択・投票を終え、６／１１（土）総会Ｚｏｏｍ交流会。県労山より代議員３名、４／２８までに選出。

・今年度より専従２名体制から１名体制となった。

・各会、専門部は対県要求を５月末までに提出してほしい。

次回の常任理事会は５月１５日（日）２０：００～Ｚｏｏｍにて開催。コロナ禍により仕事の都合上、平日の開催が難しく当面、日曜日に開催となる事をご承知おき下さい。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告　2022年 3月

活動報告送り先：　jim001rouzan.kanagawa@k-rouzan.net

沢：沢、講習会：講	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 ｱｲｽｸﾗｲﾐﾝｸﾞ	人数	形態
川崎ハイキングクラブ　機関紙「りんどう」			http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/					
報告：原重徳　計102名（男50　女52　）　平均年齢68.歳								
2/19　陣馬山・景信山/高尾	2	A	2/27　三浦・油壷/神奈川県	5	H	3/12　経ヶ岳、仏果山/丹沢	1	A
2/23　三国山/箱根	3	A	3/5　幕山/湯河原	3	H	3/12　九鬼山/中央線	10	A
2/26　浅間山・鷹巣山/箱根	1	A	3/9　渋沢丘陵・頭高山/丹沢	12	A	3/13　御坂山・黒岳/富士山周辺	3	A
川崎勤労者山岳会　機関誌：「あざみ」　http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告：野々村明美　計19名（男10女9）　平均年齢54.0歳								
2/23　鷹取	2	R	3/12　白馬乗鞍	1	BC	3/20　赤城山	1	S
2/26　石鎚山	1	S	3/13　奥多摩　松生山	1	H	3/21　鷹取	2	R
2/27　奥武蔵　日向山-丸山	2	H	3/13-14　六甲山縦走	3	A	3/24　奥多摩　今熊山-刈寄山	1	H
3/6　黍殻山-袖平山	3	S	3/17　奥多摩　御林山	1	H	3/27　奥多摩　馬頭刈山-高明山	1	H
3/7　神楽峰	1	BC	3/20-21　長沢背稜　西谷山-水松山	1	S	3/28　神楽峰	1	BC
山岳会　カモの会			http://www.kamonokai.com/hp/index.html					
報告:松本　綾　計63名　（男38　女25　）　平均年齢41.1歳								
03/01 奥多摩(タワ尾根)	1+1	H	03/09 広沢寺	2	S	03/16 八方ガラガラ沢、栂池～鵜～若栗～白馬乗鞍スキー場	1+1	R
03/02 御岳	1	R	03/09 夏沢鉱泉　アイスギャラリー	2	氷	03/19 蝶ヶ岳	4	S
03/05【代替】鳳凰三山	2	S	03/10 七面山	2	氷	03/19 武能岳西尾根	5	S
03/05 八ヶ岳	2+1	S	03/11 大渚山	1+1	SKI	03/19 火打山	2	SKI
03/05 城山(代替：天王岩、他)	3	R	03/12 阿弥陀岳	4	S	03/19 檜尾岳	4	S
03/05 西吾妻山スノーハイク	2+1	S	03/12 東天狗岳	2	S	03/19 モミソ岩　マルチロープワークトレ	1+1	R
03/05 佐久	1+1	R	03/12 八ヶ岳、赤岳	6	S	03/19 越沢バットレス	2	R
03/05 雪崩講習	1	S	03/12 北八ヶ岳ニュウ	1+1	S	03/19 西湖岩	2	R
03/05 城山	5	R	03/12 谷川岳 一ノ倉尾根	1+1	S	03/19 佐久	1+1	R
03/05 英彦山	1+1	R	03/12 五地蔵山・神奈山	2+2	S	03/19 備中	1+1	R
03/05 乙妻山・黒姫山	1+3	SKI	03/12 城山	2	R	03/20 つづら岩（小怒田ノ尾根経由）	2	S
03/05 平標沢	1+1	SKI	03/12 湯河原 幕岩	1	R	03/20 南沢大滝　小滝	4	氷
03/05 城山	1+1	R	03/12 城山	1+1	R	03/20 八ヶ岳 アイス	1+2	氷
03/05 谷川岳 一ノ倉沢 衝立岩中央稜	1+1	S	03/13 二子山	1+1	R	03/23 湯河原幕岩	2	R
03/05 モミソ岩ロープワークトレ／フリークライミング	4	R	03/13 黒負山	2	S			
03/06 由布岳＆鶴見岳	1+1	S	03/13 御前岩	1+1	R			
03/06 神戸	1+1	S	03/15 二子山中央稜	1+1	R			
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)								
報告：　計4名（男0　女4　）　平均年齢								
3/5-6 アイスキャンディと山の神の氷柱	2+1	R	3/12-13 谷川一ノ倉尾根	1+1	R	3/20 求菩提山	1	A
3/5 青葉	1+2	R	3/20-21 御前岩	1+1	R	3/26 BETA KAILASカップ	1	R
3/5 谷川一ノ沢左稜	1+1	A	3/20 南沢大滝	1+4	R	3/27 中岳クーロアール	1+1	R
3/9 広沢寺	1+1	R	3/21 摩利支天大滝	1+6	R	3/27 青梅丘陵	1	A
3/12-13 城山	1+3	R	3/20 笠置山	1+3	R			
3/12-13 大同心大滝と夏沢鉱泉G4	1+3	R	3/21 瑞浪	1+3	R			

Grazie　http://ocha-time.xsrv.jp/								
報告:相川　時子　計14名(男6　女6　)　平均年齢45歳								
3/5-3/6 赤岳東稜	2	S	3/9　城山フリー	1+4	R	3/12　木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A
3/13　巻機山	1+2	SKI	3/19　南沢	1+2	R	3/20-3/21　八幡平	1+2	SKI
2/20　日向山	1	A	3/20-3/21 赤岳東稜	2	S	3/26　モミソ岩	2	R
3/26-3/24　木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	3	A						
藤沢山の会　機関誌:「稜線」　http://fujisawa-yamanokai.com								
報告:大野淳子　計98名(男:42、女:56)　平均年齢65歳								
3/4三浦潮騒の道:油壷一小網代の森一黒崎	8	H	3/17薩?峠～薩?山砦跡～立花池	6	H	3/21幕山(岩トレ)	5	R
3/5荒船山(線ヶ滝・立岩・経塚山経由)	6	H	3/19矢倉岳	3	H	3/23沼津アルプス(前半)	4	H
3/5大楠山、畠山、乳頭山	11	H	3/19大滝橋から畦ヶ丸	9	H	3/24杣添尾根～横岳	3	S
3/9硫黄岳→西岳、編笠山周回	3	S	3/20大山女坂イタツミ尾根	2	H	3/24鐘ヶ岳	4	H
3/10八王子丘陵	6	H	3/20明神ヶ岳(二宮金次郎柴刈り路)	3	H	3/25明星が岳・明神が岳	4	H
3/11三峰山	4	H	3/20飯能アルプス　伊豆ヶ岳から子ノ権現	3	H	3/27仏果山から経ヶ岳	5	H
3/12大出山(ミツバ岳)・世附権現山	9	H	3/20裏高尾から木下沢	2	H	3/27衣張山～天台山	8	H
3/12幕山(岩トレ)	8	R	3/20大山(広沢寺一煤ヶ谷)	2	H	3/29アカヤシオが咲く釜伏山 582m	6	H
3/12屏風岩山	1	H	3/21西穂高岳→阿弥陀北稜→阿弥陀南稜	2	S	3/30大山 三峰山	3	H
3/13龍崖山から柏木山	6	H	3/21谷川岳	6	S	3/30高尾山 スミレなど春の花探索山行	3	H
3/16畦ヶ丸	5	H				3/31観音峠コース茅ヶ岳	4	A
小田原ナーゲル山の会　機関誌:　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞhttps://www.nagel.jp								
報告者:菊地　智　計20名(男13　女7)　平均年齢　61歳　(2022/3月現在)								
3/2 明神ヶ岳(矢佐芝登山口から)	1	A	3/12 大野山(つぶらの公園から)	1	H	3/21 尾瀬アヤメ平(戸倉スキー場から)	1	SKI
3/6 六方の滝・幕山/湯河原	5	A	3/16 大山三峰山	1+1	A	3/21 高松山・松田山(田代向から松田へ)	1	A
3/6 三国山から浅瀬入口まで	2+1	A	3/16 高尾山	1+2	A	3/25 石割山・鹿留山(石割神社から)	1	A
3/7 明神ヶ岳(最乗寺から)	2+1	A	3/16 大山三峰・不動尻(広沢寺温泉から)	1+1	A	3/30 御岳山・大岳山	1+1	A
3/9 双子山/富士山(水が塚から)	1+2	S	3/20 矢倉岳	1+1	A	3/30 シダンゴ山・タケ山(田代向から)	1	A
3/11 ミツバ岳/丹沢	1	A		1	A			
	1	H						
会名　雪童山の会								
報告者　酒井慶太　人数17名(男12名・女5名)平均年齢　46歳								
3/5 赤城山	1	S	3/13 世附川	1	沢	3/29 遠見尾根	1	S
3/5 世附川	1	沢	3/19 世附川	2	沢	3/30 間子小屋沢	2	沢
3/6 天城山	1	S	3/20 世附川	1	沢			
3/6石鎚山	1	S	3/21 塔ノ岳	1	A			
3/7大山	1	S	3/21　蓬峠	2	SKI			
3/13 上州武尊	1	S	3/28　小遠見山	1	S			

相模アルパインクラブ　https://sagami-ac.sakura.ne.jp/								
報告:山行管理部　計48名(男31名 女17名) 平均年齢 53歳								
3/1 城ケ崎	4	R	3/12 高尾駅～周回～城山湖	1	A	3/21 浅瀬～ミツバ岳～二本杉峠～屏風岩山～大滝橋	1+3	A
3/4 大山南陵	1	A	3/12 八ヶ岳天狗岳	1+2	S	3/20-21 南沢大滝小滝、美濃戸周辺	5	氷
3/4 弁天御髪尾根	1	A	3/12 相州アルプス(高取山～仏果山～経ヶ岳～華厳山)	1	A	3/20-21 城ケ崎、城山	3	R
3/4 吉沢から高麗山	1	H	3/12 広沢寺	4	R	3/21-22 西穂独標	2+1	S
3/4 城ケ崎	3	R	3/12 世附川 長尾沢遡行法行沢下降	3	沢	3/23 吉沢八景～鷹取山～二宮駅	2	A
3/5 城山湖	1	A	3/13 大山(弁天御髪尾根～梅ノ木尾根)	1	A	3/25 広沢寺 弁天岩	1+1	R
3/5 大山三峰山	4+1	A	3/12-13 湯河原幕岩、城ヶ崎	3+2	R	3/26 中川川 マスキ嵐沢	2	沢
3/5 三上山・天山・笹尾ヶ岳縦走	1	A	3/14 城ケ崎	4	R	3/26 広沢寺 弁天岩	2+2	R
3/6 高尾駅～堂所山～景信山～大垂水峠～草戸山～高尾駅	1	A	3/16 広沢寺	2+1	R	3/26 水無川 モミソ沢	4	沢
3/6 城山	2	R	3/16 城ケ崎 講習	1	R	3/27 自宅～城山湖～自宅	1	A
3/6 昇天の氷柱	1+2	氷	3/17 ミツバ岳～屏風岩山～大滝橋	2	A	3/26-27 苗場山神楽ヶ峰中尾根、足拍子岳(県連救助隊雪崩捜索救助訓練)	5+7	S
3/6 鷹取山	2+1	R	3/17 城ケ崎	1+2	R	3/27 湯河原幕岩	2	R
3/6 城山	3	R	3/17 高尾駅～高尾～陣馬山～城山湖～自宅	1	A	3/28 大山南稜	1	A
3/5-6 荒川出合 2ルンゼ 、3ルンゼ	2	氷	3/19 日ノ出山	1	A	3/28-29 城ケ崎	2	R
3/7 湯河原幕岩	2	R	3/20 湯河原幕岩	3	R	3/29 高尾駅～草戸山～大垂水峠～城山～高尾駅	1+1	A
3/8 広沢寺	2	R	3/20 天女山入口から三ツ頭往復	1	A	3/29 城山	3	R
3/8 石割神社から石割山	1	A	3/20 五竜岳 G0	1+1	S	3/28-30 名張川青連寺川 香落渓	2	R
3/8 山北駅～高松山～新松田駅	1+1	A	3/20-21 仁科川大滝沢三階滝沢・猫越川河原小屋沢	2	沢			
3/12 高取山～仏果山	1	A	3/21 丹沢山(栂立尾根)	1	A			
アルパインクラブ横浜			http://acy.jpn.org/					
報告:美馬　文香	計28名 (女7名,男21名)　平均年齢:45歳							
湯河原　悟空スラブ	2	R	城山	3	R	広沢寺弁天岩	3	R
御岳(ボルダー)	1	R	御岳(ボルダー)	2	R	箱根外輪山	1	A
御岳(ボルダー)	1	R	八ヶ岳東面　旭岳東稜	2	S	西丹沢　マスキ嵐沢	2	沢
四阿山	3	S	錫杖岳、八ヶ岳峰の松目沢	1	S	稲子岳南壁	1	S
ユーシン周回	1	A	赤岳・硫黄岳	2	S	御岳ボルダー	1	R
鷲津山、城ケ崎	2	R	三浦半島縦断トレイル	1	A	苗場山神楽峰	1	S
尾白川岩間ルンゼ	1	S	タカマタギ	2	S	宝剣岳サギダル尾根	2	S
富士山	3	S	御岳ボルダー	1	R	雲取山	1	S
西伊豆	1	A	峰の松目沢	2	R	:奥武蔵	1	S
広沢寺	2	R	湯河原	1	R	黒姫山	1	SKI

M&C（マウンテニアリングアンドクライミング） http://mandc.moo.jp/

報告: 計23名（男18 女5 ） 平均年齢50.4歳

3/1 霧積	1+2	氷	3/12～3/13 八ヶ岳南沢大滝、キャンディ	2+3	氷	3/20 河又	2+2	R
3/3～3/6 南ア 仙丈ヶ岳・アサヨ峰	2	S	3/12～3/13 八ヶ岳 赤岳 天狗尾根	1	R	3/20 富士見パノラマ	1+2	S
3/3 八ヶ岳 夏沢鉱泉or美濃戸周辺	1+1	氷	3/12 谷川一ノ倉芝倉沢	2	S	3/20～3/20 子持山獅子岩	1+1	R
3/5～3/6 八ヶ岳	1+2	氷	3/12 広沢寺	3	R	3/20 伊豆/城ヶ崎	2	R
3/5～3/6 谷川岳/一ノ倉沢中央稜	1+1	R	3/13 奥秩父鶏冠谷左俣	1	沢	3/21 丹沢主脈	1	H
3/5～3/6 八ヶ岳赤岳山荘	1	講	3/13 金時山	1	H	3/21 八ヶ岳 赤岳主稜	1	R
3/5～3/6 城山、湯河原幕岩	1+1	R	3/13 相州アルプス	1	H	3/24 山伏	1	S
3/5 破風山	1	H	3/13 平標山西ゼン	2	S	3/24～3/25 上越 かぐら 苗場山	2+多数	講
3/5 武尊山	1	S	3/13 南ア 笹山ダイレクト尾根	1	S	3/24～3/25 二子山	1+4	講
3/6 鷹取山	1+1	R	3/13 八ヶ岳赤岳山荘	1	講	3/26～3/27 奥多摩、御前岩	1+1	R
3/6 尾瀬丸沼高原スキー場	2	S	3/15～3/17 大菩薩・小金沢連嶺	1	H	3/26 天王岩	1+1	R
3/9 太刀岡山	1+1	R	3/15 鷹取山	1+1	R	3/27 山伏	1	S
3/9 八ヶ岳南沢大滝	1+2	氷	3/16～3/17 群馬県神流町(西上州)	1	A	3/25 八ヶ岳/中岳クーロアール	1+1	R
3/10 七面山	1+1	H	3/17 奥多摩 御前岩	1+1	R	3/25～3/26 奥秩父中ノ沢・青笹尾根	1	沢
3/11～3/12 11日夏沢鉱泉、2日南沢大滝	1+3	氷	3/20 瑞牆	1+1	R	3/27 河又	1+2	R
3/12～3/13 八ヶ岳 大同心大滝～山の神	1+3	氷	3/19 鳳凰三山	1	S	3/27 雲取山(長沢背稜)	1	H
3/12～3/13 谷川岳/一ノ倉尾根	1+1	R	3/20～3/21 五竜岳 G0	1+1	R	3/26 昇仙峡 century for colors	1+1	R
3/12 秩父	1	H	3/20～3/21 富士見パノラマスキー場	1+2	S	3/28～3/30 小川山 マラ岩	1+1	R
3/13 奥多摩 御前岩	2+1	R	3/20～3/21 大山	1	H	3/29 八ヶ岳南沢大滝	1+3	氷
3/11～3/12 雲取山	1+1	H	3/20～3/20 古賀志山	1+1	R	3/29 鷹取山	1+1	R
3/12～3/13 谷川 幽の沢3ルンゼ	2	R	3/20 神楽ケ峰	2	S			

やま++ http://yamaplapla.sakura.ne.jp

報告: 計19 名（男12女7 ） 平均年齢61.4歳(22/3/31現在)

3／6 丹沢 日影山・大野山読図山行	7	H	3／8 道志 九鬼山	3+1	H	3／13 丹沢 懸垂岩	8+1	R
3／14 丹沢 石砂山	2+1	H	3／20 丹沢 椿丸マイナー	5	A	3／20 丹沢 戸沢ノ頭マイナー	1+1	A

会名 みずなら山の会 ホームページ http://www.mizunarayama.com/

報告者 中嶋 剛 人数 37名（男 23名・女 14名）平均年齢 64.8歳

3/2 湘南鷹取 南面他	1+3	R	3/12 丹沢 鍋割山	2	A	3/25 西丹沢 畦ヶ丸	2	H
3/5 西丹沢 高松山	6	H	3/12 雲取山	1	A	3/26、27 西上州 小沢岳	3	バリ
3/5 丹沢 大山バリエーション	5	バリ	3/15～18 四国 石鎚山、東赤石山、剣山	1	S	3/26、27 越後湯沢、足拍子岳（救助隊雪崩訓練）	1+11	S
3/5 丹沢 大倉尾根	2	H	3/17 広沢寺 沢のトレーニング	4	R	3/27 入笠山	4	S
3/6 丹沢主脈 蛭ヶ岳-丹沢山-塔ノ岳	1	H	3/19 広沢寺 沢のトレーニング	3	R	3/28 身延山	5	H
3/11 湯河原幕岩 桃源郷他	1+2	R	3/20 湘南鷹取 マジックマッシュ	1+2	R	3/28 湯河原幕岩 桃源郷	3+2	R
3/12 広沢寺 沢登り、バリエーションの訓練	10+1	R	3/20 姫次/袖平山	2	A	3/30 丹沢 ジタンゴ山	1+1	H

2022年県連スケジュール

日	曜	4月	日	曜	5月	日	曜	6月
1	金		1	日		1	水	
2	土		2	月		2	木	
3	日	救助隊総会	3	火		3	金	
4	月		4	水		4	土	
5	火		5	木		5	日	
6	水		6	金		6	月	常任理事会予定
7	木		7	土		7	火	
8	金		8	日		8	水	
9	土		9	月		9	木	救助隊運営会
10	日	常任理事会	10	火		10	金	
11	月		11	水		11	土	
12	火		12	木	救助隊運営会	12	日	
13	水		13	金		13	月	
14	木	救助隊運営会	14	土		14	火	
15	金		15	日	常任理事会	15	水	
16	土		16	月		16	木	教育部会
17	日		17	火	事務局長会議	17	金	
18	月	自然保護・クリーンハイク実行委員会	18	水		18	土	
19	火		19	木	教育部会	19	日	
20	水		20	金		20	月	
21	木	教育部会	21	土		21	火	
22	金		22	日		22	水	
23	土	教育部実技講習	23	月	自然保護・クリーンハイク実行委員会	23	木	
24	日		24	火		24	金	
25	月		25	水		25	土	
26	火		26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	自然保護委員会
28	木		28	土		28	火	
29	金		29	日	県連クリーンハイク	29	水	
30	土		30	月		30	木	
			31	火				